

各 位

高知県中小企業団体中央会  
会 長 久 松 朋 永



## 2DCAD技術研修のご案内 (ものづくり担い手育成事業)

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、本会の事業運営につきまして、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会では、本県ものづくり企業を支える技術者・技能者の育成を目的とした研修会を実施することとしており、今般、その一環として「2DCAD技術研修（イチから学ぶ2DCAD技術）」を開催します。

本研修では、機械加工の技能・技術及び知識等に関する指導を行っている高知職業能力開発短期大学校から講師をお招きして、2DCAD技術に関する基本的な知識及び技術の習得を目指し、丁寧でわかりやすい講義を行います。新入社員及び実務経験の少ない従業員等に対する基礎教育や復習にご活用いただける内容となっておりますので、奮って社員様をご派遣頂きますようお願い申し上げます。

なお、参加を希望される方は、下記「お申込み先」の URL 又は QR コードより、申込サイトにアクセスしていただき、お申込み下さいますようお願い申し上げます。

### 記

1. 研 修 内 容 2DCAD技術研修（イチから学ぶ2DCAD技術）  
※内容の詳細は、別紙をご参照下さい。
2. 日 時 令和5年8月2日（水）、3日（木）、4日（金）  
午前9時30分～午後4時30分
3. 場 所 高知職業能力開発短期大学校 207室  
（香南市野市町西野1595-1）
4. 定 員 15名（※定員に達した場合、1事業所当たりの参加人数を制限させていただくことを予めご了承ください）
5. 申 込 方 法 下記「お申込み先」の URL 又は QR コードから申込サイトへアクセスしてお申し込み下さい。
6. 申 込 締 切 令和5年7月19日（水）
7. 参 加 費 無料

<参考：令和5年度 機械加工技術者研修メニュー（予定）>

■令和5年度ものづくり担い手育成事業 研修一覧(予定)【高知県中小企業団体中央会】

2023/4/17

	テーマ	日程	開催場所	予定講師	募集人数 (名)
機械加工 技術者研修	設計者や技術営業職のための 機械加工技術	令和5年8月23日、24日 6.5時間/日(全2日間)	高知職業能力開発 短期大学校	高知職業能力開発短期大学校 生産技術科	15
	機械製図の見方・読図能力向上	令和5年9月 7時間/日(全2日間)	高知市内	機械・プラント製図1級技能士 浜田昌宏 氏	30
	金属材料の破損・不良解析技術	令和5年11月～令和6年1月 3時間/日(全5日間)	高知県 工業技術センター	高知県工業技術センター 生産技術課 課長 眞鍋豊士 氏 生産技術課 チーフ 土方啓志郎 氏	5
	マシニングセンタの 加工プログラム作成技術	令和5年12月18日、19日 6時間/日(全2日間)	高知職業能力開発 短期大学校	高知職業能力開発短期大学校 生産技術科	20
	生産現場の機械保全技術	令和6年1月18日、19日 7.5時間/全2日間	高知職業能力開発 短期大学校	高知職業能力開発短期大学校 生産技術科	20

<お問い合わせ先>

高知県中小企業団体中央会 連携推進部（担当：高瀬）

TEL：088-845-8870 FAX：088-845-2434 E-mail：takase@kbiz.or.jp

<お申込み先>

URL：<https://forms.gle/3bqiKoqR14wRsqNRA>

QRコード：



※本会 HP からでも申込サイトへアクセスできます（URL：<https://www.kbiz.or.jp/2dcad/>）

(別紙)

## 2DCAD技術研修(イチから学ぶ2DCAD技術)(AutoCAD編)

実施日時、実施場所 及び定員	実施日	令和5年8月2日(水)、3日(木)、4日(金)	
	時間	9:30~16:30	
	実施場所	高知職業能力開発短期大学校 207室	
	定員	15名	
	担当	生産技術科 小田浩司(予定)	
実習内容 及び 時間	AutoCADの概要	画面構成、ファイル管理、マウス操作等について	1時間
	各種コマンド操作	作図コマンドの操作、編集コマンドの操作、寸法・文字の記入について	5時間
	図面の作成演習(その1)	課題による図面作成	6時間
	各種プロパティの設定	画層、線種、寸法、文字の設定とブロックの作成について	3時間
	図面の作成演習(その2)	課題による図面作成	3時間
対象者	製品や機械、生産設備の設計製図に関連する業務や事務を担当されている方、またはその候補者。初めてAutoCADを使用される初学者向けです。		
使用機器	AutoCAD		
持参物	筆記用具		
備考	・機構版正式コース名:「2DCADによる機械設計技術」		